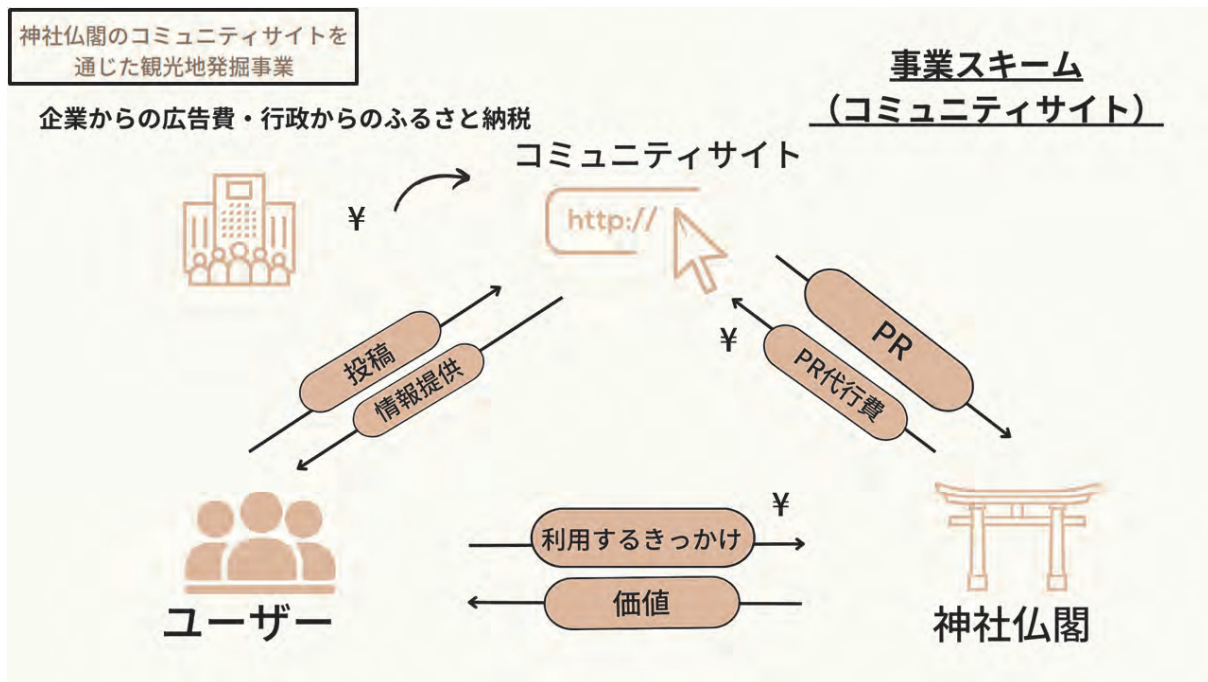


神社仏閣のコミュニティサイトを通じた観光地発掘事業



第136回 かわさき起業家オーディション
「かわさきビジネス・アイデアシーズ賞」受賞

神社仏閣のコミュニティサイトを通じた 観光地発掘事業



今井結菜

私は現在、13歳の中学二年生です。小学生のとき、受験のストレスに悩まされていた私を救ってくれたのが神社仏閣でした。美しい景色や神聖な空気に心が癒やされ「ありのままの自分でいいんだ」と思うことができたのです。その経験を元に考案したのが、人と神社仏閣をつなぐコミュニティサイト「SORYO事務所」です。

近年、自殺が原因で亡くなる方が増えており、2022年は私と同世代の小中高生の自殺者数が過去最多となる514人にのびりました。その中には私と同じように悩みを抱え、誰にも相談できずにその道を選んでしまった方もいたでしょう。神社仏閣を訪れることで、いま苦しみ悩んでいる人も、私のように救われる可能性があるのではないかと考えています。

一方、神社仏閣の数が減りつつあるという問題もあります。後継者の不在、葬儀の縮小、行事の利用減などで総収入が減少しており、運営や建物の維持が困難になっているそうです。コミュニティサイトが活性化すれば、運営に悩みを抱える神社仏閣を助けることにもつながります。心が疲れた方と神社仏閣、双方の課題が解決された世界を、この事業で実現したいと思っています。

■受賞したビジネスに至った経緯

中学受験に取り組んでいたころの私は、どんなに頑張っても伸びない成績に悩み続けていました。「こんなことをやっていると意味があるのか」と投げやりになったり、嫌だったことを日記に書きなぐったりするほど追い詰められていたのに、誰にも相談できず苦しい日々を送っていました。そんなとき親から「気分転換に神社にでも行ってみないか」と誘われたのです。もともと歴史が好きでしたし「神頼みでもすれば成績が上がるかも」くらいの軽い気持ちで行ったのですが、沈んでいた気持ちが軽くなっていく体験をしました。心が洗われるような美しい風景、荘厳な雰囲気や癒やされ「そのままいいんだよ」と言ってもらえたような気がしたことを今でも覚えています。その日から受験にも前向きに取り組めるようになり、神社仏閣も大好きになりました。

しかしその後「コロナ禍や葬儀の縮小により収入が減少し、神社仏閣が減っている」という新聞の記事を目にしました。「このままでは大好きな神社仏閣がなくなってしまう」と焦り、私にできることはないかと父に相談しました。すると経営者である父は「起業してみればいいんじゃない?」と私に言いました。そこで初めて、課題解決のために「起業」という選択肢があることを知ったのです。「やってみたい」と思った私は、受験の志望校を変更し、実践的なビジネスを学べる「起業ゼミ」がある中学校への入学を目指すことにしました。そして、無事に合格することができました。

「起業ゼミ」で知識を得ながら、ビジネスで神社仏閣の課題解決ができる方法を模索していました。その時に思いついたのがコミュニティサイトの運営です。参拝者が減り経営に悩む神社仏閣と、昔の私のように苦しんでいる人をつなげることで、双方の課題を解決できるかもしれないと考えました。

若い人は足を運びづらい場所かもしれませんが、神社仏閣の門戸は開かれています。今回の事業を進めるにあたり、いくつかのお寺や神社にお邪魔しヒアリングさせていただきましたが、みなさんとてもやさしく話を聞いてくださり、心地よい時間を過ごすことができました。こういうすてきな僧侶さんや神主さんがいるのに、世の中に知られていないことがとてももったいないと感じています。「近くの神社やお寺に行って、話してみようかな」と気軽に思えるようなきっかけを、このコミュニティサイトを通してつくっていきたいです。

■サービスの特徴

神社仏閣好きが集まるコミュニティサイトをつくり、心が疲れた人に向けた癒やしの提供と、神社仏閣の収入アップを目指します。このサイトでは日本全国にある神社仏閣のおすすめポイントや推しの住職さん、神主さんなどを投稿し、ユーザー同士で交流を持つことができます。またサイト内に伝統的な商品や神社仏閣にまつわるアイテム、旅行代理店などの広告を掲載し、販売価格の10%を目安に広告収入を得ることも計画中です。サイトは広告費で運営しますので、神社仏閣側には負担はありません。全国展開も可能で、対象となる神社仏閣は15万軒にのぼります。

このサイトの特徴をひと言でいえば、「宝探し」です。誰もが知っているような神社仏閣だけでなく、小さくても有名じゃなくても、いにしへの雰囲気やわびさび

を感じさせてくれる魅力的な神社仏閣は全国各地にあります。そういう場所を自ら探すのは難しいので、コミュニティサイトに集まって隠れた神社仏閣を協力して見つけようというイメージです。そして実際に足を運んで、お賽銭を入れたり、お守りを受けたり、おみくじを引いたりしてくれる人が増えれば神社仏閣の収入も確保できるため、運営を維持し、未来につないでいくことができます。

■現状の課題

どこかの神社仏閣が爆発的に話題になったり、SNSでバズったりすることがない限り、今の若い人たちが「神社仏閣」というキーワードで検索をしてもらえることはなかなかありません。しかしコミュニティサイトはまず検索してもらい、見つけてもらえないことには始まらないので、そのためにどういう戦略を取りどう工夫していくかが今一番の課題です。

また、神社仏閣を訪れるきっかけづくりだけでなく、そこで得られる体験価値を高めていくことも今後は必要になってくると考えています。実際に神社仏閣に行った人に「楽しい」と感じてもらえなければ、ユーザー数を増やすことはできません。初詣やお墓参りくらいでしか行くことのない神社仏閣に、どれだけアクセスしてもらい楽しい体験を提供できるかということも、取り組んでいかなければならない課題になってくるはずです。

■今後の展開

コミュニティサイトの構築費に約300万円くらい必要になるといわれています。プログラミングの知識を持たない中学生が一人で作るにはハードルが高いため、今はノーコードで作成できるサイトを利用中です。アンケートサイトで集めた情報を手入力し、40件弱の神社仏閣を掲載しながら、実証を進めています。ゆくゆくは質の高いサイトを構築していきたいので、そのための費用を集めなくてはなりません。そのためにクラウドファンディングで資金を集めるのか、投資をしていただくのかなど、現在検討中です。私が15歳になるまでは事業を法人化することはできないので、それまでの間にサイトをつくり、軌道に乗せた上で法人化することを目指します。また、同時にSNSの運用も進めていきたいと考えています。

■エントリーを検討中の方へ一言

今回受賞させていただいてから、いろいろな方からお声がけをいただくようになりました。つい何日前にも、京都の有名なお寺さんからご連絡をいただき、驚いたことがありました。いろいろな方に支えていただいたおかげでこの事業が広がっていることを、とてもありがたく思っています。まずはチャレンジしないと何も始まらないと思いますので、とりあえずやってみることが大切だと思います。エントリーして損になることはありませんので、ぜひ挑戦してみてください。

氏名：今井結菜（いまい ゆうな）

住所：神奈川県川崎市麻生区

電話番号：☎044-400-1900

ホームページ：https://pc.tamemap.net/80001001/